

最優秀賞以下は優秀作

◎最優秀賞

<p>居酒屋の灯を消さないで 民の声 和歌山・串本町 西村 良彦</p>	<p>自助叫ぶ声と自浄の匂あり 神奈川・小田原支部 栗山 稔康</p>	<p>介護して介護され後 共倒れ 大阪・高槻支部 後藤久代</p>	<p>これこそが 一揆だった 涙の市長選 神奈川・横浜旭支部 上島 ルミ</p>	<p>死ぬものか 年金裁判 勝つまでは 岡山・玉野市 藤沢 貴代子</p>	<p>老人は 医者にかかるな 医療費二倍 千葉・習志野支部 大森 三千雄</p>	<p>マスク顔 この人誰と首ひねり 滋賀・甲賀市 奥村 喜代</p>	<p>心臓が 透けて見えてる 表紙かな 埼玉・さいたま西支部 出町 正俊</p>	<p>総選挙 年寄りのひめ 倍返し 大阪・堺市 大田 孝夫</p>	<p>◎世直ごと 仲間増やせば 老い染じ 岐阜・多治見市 宮地純二</p>
<p>原則自宅 総理の親にも 言えますか 大阪・岸和田支部 岩佐 興輝</p>	<p>安倍の影 隠してみても 黒は黒 千葉・長生茂原支部 塩谷 法道</p>	<p>新型コロナ 負けずに勝つぞ 年金裁判 山梨・笛吹市 嶋田 長茂</p>	<p>聞く目を 持たぬ政治を 治す秋 埼玉・春日部支部 福家 駿吉</p>	<p>世直しへ 高く掲げる むしろ旗 三重・四日市市 鈴木 好明</p>	<p>来ては すぐ 消える年金 可憐い孫 大阪・太子町 平山 絹江</p>	<p>安のこめ むしろ旗 たて 令和一揆 大阪・高石市 西野 敏美</p>	<p>これからは 敬老でなく 勤労か 埼玉・熊谷支部 関山 武俊</p>	<p>自宅療養 畳の上で 死なせたる 千葉・習志野支部 白井 幸男</p>	<p>コロナ禍で 放置国家の 意味を知る 青森・八戸市 新岡 武信</p>
<p>補聴器が 無くとも聞けよ 民の声 埼玉・桶川支部 星野 紀治</p>	<p>元氣かい 声かけ歩く 仲間あり 大阪・高槻支部 田村 眞理</p>	<p>医療費2倍 世直し選挙 民の声 大阪・高槻支部 杉嶋 正信</p>	<p>高齢者 年金ぐらこの 夢こわれ 静岡・静岡市 宮城島 正弘</p>	<p>老いて何が わるひ七度 干支をまき 千葉・佐倉支部 伊藤 繁子</p>	<p>世も未か 人間までも 使ひ捨て 和歌山・有田支部 山本 正明</p>	<p>コロナ危機 政権を投げ 責め逃れ 神奈川・横浜港南支部 林 純三</p>	<p>平然と ホウ吹く人が 大臣に 奈良・平群支部 神田 策而</p>	<p>年金が 下がると上がる エンゲル値 兵庫・川西市 太田 正子</p>	<p>基地よりも 命を守る国がひら 神奈川・茅ヶ崎支部 小室ひろし</p>